≪調査票≫ 東京大学社会科学研究所附属社会調査･データアーカイブ研究センターSSJデータアーカイブ

■ 調査番号 1133

■ 調査名 インターネットによる未婚男女の結婚と仕事に関する意識調査, 2015

※ 本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。

【記入上のお願い】平成 27 年 1 月 1 日現在の事実について、ご記入ください。

SC1 あなたの性別と出生年月について、あてはまるものを選択してください。

SC1-1 性別

・男性

・女性

SC1-2 出生年月

・西暦（選択してください）

SC1-3 月

・月（選択してください）

SC2 あなたは現在ご結婚されていますか。あてはまるものを選択してください。

1.結婚（事実婚を含む。以下同じ）している

2.結婚したことがあるが、現在は死別または離婚している

3.結婚したことはない

SC3 あなたのお仕事についておたずねします。1、2 の 2 つの時期のあなたのおつとめの状況について、
あてはまるものを選択してください。
（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

	正規の職員	パート・アルバイト	派遣・嘱託・契約社員	自営業主・家族従業者	無職・家事	学生
1.最後に学校を卒業した直後（在学中の方は、前の学校を卒業した直後の状況についてご記入ください。）	・	・	・	・	・	・
2.現在	・	・	・	・	・	・

■すべての方にうかがいます。
Q1 あなたには現在、交際している異性がいますか。あてはまるものを選択してください。

1.交際している異性はいない
2.友人として交際している異性がいる
3.恋人として交際している異性がいる
4.婚約者がいる

■現在、交際している異性がいない方（Q1 で 1 と答えた方）にうかがいます。
Q2 あなたは異性との交際を希望していますか。あてはまるものを選択してください。

1.交際を望んでいる
2.とくに異性との交際を望んでいない

■現在、友人として交際している異性がいる方（Q1 で 2 と答えた方）
または恋人として交際している異性がいる方（Q1 で 3 と答えた方）にうかがいます。
Q3（最も親しい）交際相手と結婚したいと思っていますか。あてはまるものを選択してください。

1.結婚したいと思っている
2.とくに結婚は考えていない

■現在、交際相手がいる方（Q1 で 2～4 と答えた方）にうかがいます。
Q4（最も親しい）交際相手とは、どのようなきっかけで知り合いましたか。あてはまるものを選択してください。

1.中学校で
2.高校で
3.専修学校・短大・高専で
4.大学で
5.大学院で
6.職場や仕事の関係で
7.幼なじみ・隣人関係
8.学校以外のサークル活動やクラブ活動・習いごとで
9.友人や兄弟姉妹を通じて
10.見合いで（親せき・上役などの紹介も含む）
11.結婚相談所で
12.街なかや旅先で
13.アルバイトで
14.その他（　　）

Q5（最も親しい）交際相手の年齢についてお答えください。
（正確な年齢がわからない場合にはだいたいの年齢でお答えください。）
（半角数字でご記入ください）

・　歳（16-99）

Q6（最も親しい）交際相手が最後に卒業した（または在学中の）学校について、あてはまるものを選択してください。

1.中学校
2.高校
3.専修学校・短大・高専
4.大学
5.大学院
6.その他（　　）

Q7（最も親しい）交際相手のおつとめの状況について、あてはまるものを選択してください。

1.正規の職員
2.パート・アルバイト
3.派遣・嘱託・契約社員
4.自営業主・家族従業者
5.無職・家事
6.学生

■すべての方にうかがいます。
Q8 あなたが現在独身でいる理由は、次の中から選ぶとすればどれですか。
ご自分にあてはまると思われる理由をすべて選択してください。
（いくつでも）

1.結婚するにはまだ若すぎるから
2.結婚する必要性をまだ感じないから
3.今は、仕事（または学業）にうちこみたいから
4.今は、趣味や娯楽を楽しみたいから
5.独身の自由さや気楽さを失いたくないから
6.適当な相手にまだめぐり会わないから
7.異性とうまくつき合えないから
8.結婚資金が足りないから
9.結婚生活のための住居のめどがたたないから
10.親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から
11.その他（　　）

12.すでに結婚が決まっている（排他）

■現在独身でいる理由の一つが適当な相手にまだめぐり会わないからという方（Q8 で 6 と答えた方）にうかがいます。
Q9 適当な相手にまだめぐり会わない理由についてどう思いますか。自分にあてはまると思われる理由をすべて選択してください。（いくつでも）

1.周囲に未婚の異性がいないから
2.周囲に未婚の異性はいるが親しくなるきっかけがないから
3.周囲に未婚の異性はいるが付き合いたいと思うような人がいないから
4.残業時間が長く、プライベートの時間を確保することが難しいから
5.仕事の負担が大きく、疲労感がたまりやすいため、プライベートの時間に人と会ったり、出かけたりする気分にならないから
6.異性とつきあう経済的なゆとりがないから
7.その他（　　）

■すべての方にうかがいます。
Q10 あなたは、この 1 年間（2014（平成 26）年 1 月～12 月）に、結婚に向けた次のような行動をしましたか。
あてはまるものをすべて選択してください。（いくつでも）

1.親・きょうだいに紹介を依頼
2.親・きょうだい以外の親族に紹介を依頼
3.友人・知人・幼なじみに紹介を依頼
4.職場・アルバイト先の同僚・上司に紹介を依頼
5.学校の授業・部活・サークル活動などに参加
6.趣味・習い事に参加
7.合コンに参加
8.お見合いに参加
9.お見合いパーティーに参加
10.インターネット・携帯を通してさがす
11.街中や旅先で声をかける
12.結婚相談所や結婚仲介サービスに登録
13.その他（具体的に　　）
14.特にない（排他）

Q11 あなたは、次の方々から、結婚することを期待されていますか。
それぞれについてあてはまるものを選択してください。
（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

	期待されている	どちらかといえば期待されている	特に期待されていない
1.親	・	・	・
2.親以外の親族・親せき	・	・	・
3.職場の上司・同僚	・	・	・

■おつとめの状況が無職・家事以外の方（SC3_2 で 1～3 と答えた方）にうかがいます。
Q12 あなたは、職場の同僚以外の友人・知人と普段どの程度のつき合いをしていますか。
あてはまるものを選択してください。

1.日常的にある（毎日～週に数回程度）
2.ある程度ある（週に 1 回～月に数回程度）
3.ときどきある（月に 1 回～年に数回程度）
4.めったにない（年に 1 回～数年に 1 回程度）
5.まったくない（もしくは友人・知人がいない）

Q13 あなたの職場で日常的に接する人の中には、40 歳ぐらいまでの独身の異性の方は何人いますか。
あてはまるものを選択してください。

・1 人
・2 人
・3 人
・4 人
・5 人
・6 人
・7 人
・8 人
・9 人
・10 人以上
・いない

■職場で日常的に接する人の中に、40 歳ぐらいまでの独身の異性がいる方（Q13 で 1～10 と答えた方）にうかがいます。

Q14　Q13 で答えた方（40 歳ぐらいまでの独身の異性の方）について、あなたが一緒に仕事をすることが多い方から、「A さん」「B さん」「C さん」「D さん」とします。それぞれどのような方であるかお答えください。

（4 人未満の場合は、その人数分の方だけお答えくだされば結構です。

例えば、1 人しかいない場合は、その方を「A さん」として、「A さん」についてのみお答えください。）

Q14-1　年齢は？

（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

	24 歳以下ぐらい	25～29 歳ぐらい	30～34 歳ぐらい	35～40 歳ぐらい
1.A さん	・	・	・	・
2.B さん	・	・	・	・
3.C さん	・	・	・	・
4.D さん	・	・	・	・

Q14-2 雇用形態は？

（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

	正規の職員	パート・アルバイト	派遣・嘱託・契約社員	その他
1.A さん	・	・	・	・
2.B さん	・	・	・	・
3.C さん	・	・	・	・
4.D さん	・	・	・	・

Q14-3 この方は異性として魅力的な方ですか。
（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

	魅力的	やや魅力的	あまり魅力的ではない	魅力的ではない
1.A さん	・	・	・	・
2.B さん	・	・	・	・
3.C さん	・	・	・	・
4.D さん	・	・	・	・

■すべての方にうかがいます。
Q15 自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。

1.いずれ結婚するつもり
2.一生結婚するつもりはない

■いずれ結婚するつもりの方（Q15 で 1 と答えた方）にうかがいます。
Q16 同じく自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。

1.ある程度の年齢までには結婚するつもり
2.理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない

Q17 それでは今から 1 年以内の結婚に関してはどのようにお考えですか。

・1 年以内に結婚したい
・理想的な相手が見つかれば結婚してもよい
・まだ結婚するつもりはない

Q18 あなたは何歳ぐらいのときに結婚したいと思いますか。希望する年齢を記入してください。
（半角数字でご記入ください）

・ 歳ぐらいのときに（25-99）

■すべての方にうかがいます。
Q19 次の 1～5 のそれぞれについて、あなたのお気持ちにもっとも近いものを選択してください。
（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
1.結婚は自分にとって重要な問題なので、真剣に考えている	・	・	・	・
2.結婚生活を通して、さらに自分自身を向上させたい	・	・	・	・
3.結婚に魅力を感じる	・	・	・	・
4.愛があれば経済的に苦しくても結婚生活に耐えられる	・	・	・	・
5.結婚生活にともなう責任の重さを楽しめる	・	・	・	・

Q20 次の 1～6 のそれぞれについて、あなたのお気持ちにもっとも近いものを選択してください。
（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
1.結婚は自分の人生を犠牲にすることだと思う	・	・	・	・
2.結婚したら、自分が成長するチャンスを失ってしまいそうだと思う	・	・	・	・
3.結婚をすると、自分のやりたいことが制限されてしまう	・	・	・	・
4.家族のために自由が失われるような結婚生活はしたくない	・	・	・	・
5.結婚しない方が楽だ	・	・	・	・

6.結婚は経済的な負担が重すぎる	・	・	・	・

Q21 あなたは、子どもは何人くらいほしいですか。あてはまるものを選択してください。

・子どもはいらない
・1 人
・2 人
・3 人
・4 人
・5 人以上（　　人）

Q22 次の 1～3 のそれぞれについて、あなたのお気持ちにもっとも近いものを選択してください。
（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
1.子どもは自分にとってかけがえのない宝になると思う	・	・	・	・
2.子どもを育てることによって、自分も成長できる	・	・	・	・
3.子どもは生活を豊かにしてくれると思う	・	・	・	・

Q23 結婚、男女関係、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考え方がありますが、下に例として 1～11 のような考え方を示しました。
それぞれについて、あなたご自身はどのようにお考えでしょうか。
それぞれあてはまるものを選択してください。
（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

	まったく賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	まったく反対
1.生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない	・	・	・	・

2.男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである	・	・	・	・
3.結婚前の男女でも愛情があるなら性交渉をもってかまわない	・	・	・	・
4.どんな社会においても、女らしさや男らしさはある程度必要だ	・	・	・	・
5.結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標を持つべきである	・	・	・	・
6.結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を半分犠牲にするのは当然だ	・	・	・	・
7.結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	・	・	・	・
8.結婚したら、子どもは持つべきだ	・	・	・	・
9.少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たず家にいるのが望ましい	・	・	・	・
10.いったん結婚したら、性格の不一致くらいで別れるべきではない	・	・	・	・
11.結婚していなくても、子どもを持ってかまわない	・	・	・	・

■女性の方にうかがいます。
Q24 あなたの理想とする人生はどのタイプですか。あてはまるものを選択してください。

1.結婚せず、仕事を続ける
2.結婚するが子どもは持たず、仕事を続ける
3.結婚し、子どもを持つが、仕事も続ける
4.結婚し子どもを持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ
5.結婚し子どもを持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない
6.その他（　）

■男性の方にうかがいます。
Q25 パートナー（あるいは妻）となる女性にはどのようなタイプの人生を送ってほしいと思いますか。
あてはまるものを選択してください。

1.結婚せず、仕事を続ける
2.結婚するが子どもは持たず、仕事を続ける
3.結婚し、子どもを持つが、仕事も続ける

4.結婚し子どもを持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ
5.結婚し子どもを持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない
6.その他（　　）

■いずれ結婚するつもりの方（Q15 で 1 と答えた方）にうかがいます。

Q26 あなたは結婚相手を決めるとき、次の 1～8 の項目について、どの程度重視しますか。

あてはまるものを選択してください。

（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

	重視する	考慮する	あまり関係ない
1.相手の学歴	・	・	・
2.相手の職業	・	・	・
3.相手の収入などの経済力	・	・	・
4.相手の人がら	・	・	・
5.相手の容姿	・	・	・
6.共通の趣味の有無	・	・	・
7.自分の仕事に対する理解と協力	・	・	・
8.家事・育児に対する能力や姿勢	・	・	・

Q27 あなたが今後結婚するとした場合、結婚する時点で、結婚相手にどのくらいの年収を稼いでほしいと思いますか。

・相手の収入にはこだわらない
・稼いでほしいとは思わない
・100 万円以上
・200 万円以上
・300 万円以上
・400 万円以上
・500 万円以上
・600 万円以上
・700 万円以上
・800 万円以上
・900 万円以上
・1,000 万円以上

■おつとめの状況が無職・家事以外の方（SC3_2 で 1～3 と答えた方）にうかがいます。
Q28 あなたの職種について、あてはまるものを選択してください。

1.専門職
2.管理職
3.事務職
4.販売・サービス職
5.工場などの現場労働

Q29 あなたのおつとめ先の従業員数（本社・支社を含む）について、あてはまるものを選択してください。

・1～9 人
・10～29 人
・30～99 人
・100～299 人
・300～999 人
・1,000 人以上
・官公庁

Q30 あなたは現在の仕事にどの程度満足していますか。あてはまるものを選択してください。

1.満足している
2.どちらかといえば満足している
3.どちらともいえない
4.どちらかといえば不満
5.不満

■現在の仕事に不満な方またはどちらかといえば不満な方（Q30 で 4、5 と答えた方）にうかがいます。
Q31 現在の仕事に不満な主な理由は何ですか。あてはまるものをすべて選択してください。
（いくつでも）

1.雇用が不安定だから
2.賃金が安いから
3.労働時間が希望に合わないから
4.残業が多いから
5.有給休暇が取りにくいから
6.仕事がきついから
7.自分の能力を活かせないから
8.昇進機会に恵まれないから

9.正社員になれないから
10.教育訓練が受けられないから
11.福利厚生が貧弱だから
12.人間関係が良くないから
13.ストレスを感じるから
14.ワークライフバランス（仕事と生活の調和）が図れないから
15.希望してついた仕事ではないから
16.その他（　　）

■おつとめの状況が無職・家事以外の方（SC3_2 で 1～3 と答えた方）にうかがいます。
Q32 あなたの職場の状況で、あてはまるものはどれですか。
あなたと同じ職種の、女性の同僚についてお答えください。

1.結婚の前後で、仕事を辞めることが一般的である
2.結婚しても仕事を続けることが一般的である
3.どちらともいえない
4.同じ職種の女性の同僚がいない

Q33 あなたの職場の状況で、あてはまるものはどれですか。
あなたと同じ職種の、女性の同僚についてお答えください。

1.出産の前後で、仕事を辞めることが一般的である
2.出産しても仕事を続けることが一般的である
3.どちらともいえない
4.同じ職種の女性の同僚がいない

Q34 あなたは、現在の仕事を続けたいですか。あてはまるものを選択してください。

1.ずっと続けたい
2.出産まで続けたい
3.結婚まで続けたい
4.当面続けたい
5.（結婚・出産と関係なく）転職したい
6.（結婚・出産と関係なく）退職したい

■すべての方にうかがいます。
Q35 あなたの生活は、主にどのような収入によっていますか。あてはまるものを選択してください。

1.主に自分の収入で暮らしている

2.主に親の収入で暮らしている
3.その他（　）

Q36 あなたの昨年（2014（平成 26）年 1 月～12 月）の収入（税込み）について、
あてはまるものを選択してください。

・0～99 万円
・100 万円台
・200 万円台
・300 万円台
・400 万円台
・500 万円台
・600 万円台
・700 万円台
・800 万円台
・900 万円台
・1,000 万円以上

Q37 あなたの今後 5 年間の収入の見通しについて、あてはまるものを選択してください。
（転職などによる増収や、失業などにともなう減収の見通しも含めてください。）

1.かなり減ると思う
2.ある程度減ると思う
3.変わらないと思う
4.ある程度増えると思う
5.かなり増えると思う

■おつとめの状況が無職・家事以外の方（SC3_2 で 1～3 と答えた方）にうかがいます。
Q38 あなたのふだんの労働時間等についてお答えください。
Q38-1 平均的な 1 週間の勤務日数

・日数（選択してください）

Q38-2　平均的な 1 日の総労働時間（休憩時間を除き、残業時間を含む）
（半角数字でご記入ください）

・　時間 （0-24）　　分（0-59）

Q38-3　平均的な通勤のために家を出る時間
（半角数字でご記入ください）

・　時（0-24）
・　分（24 時間表記でお答えください）(0-59)

Q38-4 平均的な帰宅時間
（半角数字でご記入ください）

・　時（0-24）
・　分（24 時間表記でお答えください）(0-59)

Q38-5　平均的な通勤時間（片道）

・時間数（選択してください）

Q38-6　残業の状況

・週に　回程度

Q39 あなたの 1 日の勤務時間帯について、あてはまるものを選択してください。
注:フレックスタイム制‥‥‥定められた時間帯の中で、始業時刻と終業時刻を自身で決定できる制度。
シフト制‥‥‥‥日ごと又は一定の期間ごとに、勤務時間帯が変わる制度。
例えば、24 時間営業の店舗等での交替制勤務など。

1.規則的であり、勤務時間帯は主に日中（例えば、朝 9 時から夕方 5 時）である
2.規則的であり、勤務時間帯は主に夜間（例えば、夜 10 時から朝 6 時）である
3.フレックスタイム制等の利用により自身の裁量で労働時間が決められるため、規則的ではない
4.シフト制のため、規則的ではない
5.その他（　）

Q40 あなたの仕事と私生活との関連についてうかがいます。下記のことはどのくらいの頻度でありますか。
あてはまるものを選択してください。
（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

	まったくない	たまにある	時々ある	よくある	いつもある
1.仕事のことを考えているため私生活をなかなか充実させられない	・	・	・	・	・
2.仕事のスケジュールのために私生活をなかなか充実させられない	・	・	・	・	・
3.就業後、気分良く家に帰ることができ、それは私生活にも良い影響を与えている	・	・	・	・	・
4.私生活のことで頭がいっぱいで、仕事になかなか集中できない	・	・	・	・	・
5.私生活のことに時間を取られるため、仕事をうまくこなせない	・	・	・	・	・
6.私生活を楽しく過ごした後は、その気分が仕事にも良い影響を与えている	・	・	・	・	・

■すべての方にうかがいます。
Q41 あなたはこれまで仕事において、以下のような経験をしたことがありますか。
あてはまるものをすべて選択してください。
（いくつでも）

1.仕事で期待されたり、頼られていたりすると感じることがあった
2.仕事で自分のアイディアや企画を提案する機会があった
3.昇給や昇進、職種転換の機会があった
4.仕事を通じて、自分の技術や能力を伸ばし、自分が成長していることを実感した
5.やってみたい仕事やポストに異動する機会があった
6.自分にとってのロールモデル（模範）となるような先輩がいた
7.上記にあてはまるものはない（排他）

Q42 あなたの（ご両）親のことについてうかがいます。
Q42-1 お父さまの満年齢をお答えください。（ご健在の方のみで結構です。）
（半角数字でご記入ください）

・ 歳（18-99）

Q42-2　お父さまの最後に卒業された学校について、あてはまるものを選択してください。
（旧制の高等小学校、小学校は中学校卒としてください。）

1.中学校
2.高校
3.専修学校（高卒後）
4.短大・高専
5.大学
6.大学院
7.その他（　）

Q42-3 お父さまの健康状態について、あてはまるものを選択してください。

1.健康である
2.おおむね健康である
3.なんともいえない
4.不安がある
5.看病や介護が必要である
6.すでに亡くなられた

Q42-4 現在のあなたとお父さまとの同居／別居について、あてはまるものを選択してください。

1.同居
2.同じ市区町村内で別居
3.それ以外の地域で別居
4.すでに亡くなられた

Q42-5 お母さまの満年齢をお答えください。（ご健在の方のみで結構です。）
（半角数字でご記入ください）

・ 歳（16-99）

Q42-6 お母さまの最後に卒業された学校について、あてはまるものを選択してください。
（旧制の高等小学校、小学校は中学校卒としてください。旧制の高等女学校は高校卒としてください。）

1.中学校
2.高校
3.専修学校（高卒後）

4.短大・高専
5.大学
6.大学院
7.その他（　　）

Q42-7 お母さまの健康状態について、あてはまるものを選択してください。

1.健康である
2.おおむね健康である
3.なんともいえない
4.不安がある
5.看病や介護が必要である
6.すでに亡くなられた

Q42-8 現在のあなたとお母さまとの同居／別居について、あてはまるものを選択してください。

1.同居
2.同じ市区町村内で別居
3.それ以外の地域で別居
4.すでに亡くなられた

Q42-9（ご両）親の暮らし向きについて、あなたはどう思いますか。あてはまるものを選択してください。

1.大変苦しい
2.やや苦しい
3.普通
4.ややゆとりがある
5.大変ゆとりがある
6.わからない
7.すでに亡くなられた

Q43 あなたは、（ご両）親との関係は良好だと思いますか。あてはまるものを選択してください。

1.良好な関係である
2.どちらかといえば良好な関係である
3.どちらともいえない
4.どちらかといえば良好な関係とはいえない
5.良好な関係とはいえない
6.すでに亡くなられた

Q44 現在、あなたと同居している人について、あてはまるものをすべて選択してください。
（いくつでも）

1.祖父母
2.父
3.母
4.兄弟姉妹
5.1～4 以外の親族
6.友人
7.恋人
8.その他（　　）
9.同居人はいない（排他）

Q45 あなたの兄弟姉妹の数をお答えください。
（半角数字でご記入ください）

・兄　　人（いない場合は 0 を記入）（0-9）
・姉　　人（いない場合は 0 を記入）（0-9）
・弟　　人（いない場合は 0 を記入）（0-9）
・妹　　人（いない場合は 0 を記入）（0-9）

Q46 あなたのお住まいについておたずねします。4 つの時期のあなたのお住まいについてお答えください。
Q46-1　中学 3 年生のとき

・都道府県（選択してください）

Q46-2※日本国内にお住まいだった場合はお住まいの市区町村名をお答えください。

・自由記述

Q46-3（高校卒業後、進学した方にうかがいます。それ以外の方は Q46-4 へ進んでください。）
高校卒業後、最初に専修学校、短大・高専、大学のいずれかに入学したとき

・都道府県（選択してください）

Q46-4（就職したことがある方にうかがいます。就職したことがない方は Q46-5 へ進んでください。）
最初に就職したとき

・都道府県（選択してください）

Q46-5 現在

・都道府県（選択してください）

Q46-6※お住まいの市区町村名をお答えください。

・自由記述

Q47 あなたが最後に卒業された学校について、あてはまるものを選択してください。

1.中学校
2.男女共学の高校
3.男女別学の高校
4.専修学校（高卒後）
5.短大・高専
6.女子大学
7.共学の大学
8.大学院
9.その他（具体的に　　）

Q48 あなたが最後に学校を卒業されたのは何年ですか。あてはまるものを選択してください。

・西暦（選択してください）

Q49 あなたが住んでいる地域は子どもを預けようと思ったときに保育サービス（保育所など）が利用可能ですか。
あてはまるものを選択してください。

1 待機せずに預けられる
2.探せばどこかに預けられる
3.探しても難しい
4.わからない

Q50 あなたは、現在の生活にどの程度満足していますか。あてはまるものを選択してください。

1.満足している
2.まあ、満足している
3.やや不満だ
4.不満だ

5.どちらともいえない
6.わからない

Q51 あなたは、今後の生活において、貯蓄や投資など将来に備えることに力を入れたいと思いますか。
それとも毎日の生活を充実させて楽しむことに力を入れたいと思いますか。あてはまるものを選択してください。

1.貯蓄や投資など将来に備える
2.毎日の生活を充実させて楽しむ
3.どちらともいえない
4.わからない

Q52 次のそれぞれについて、「はい」「いいえ」でお答えください。
（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

	はい	いいえ
1.気分が晴れず、ゆううつと感じる	・	・
2.雇用環境は改善されないと思う	・	・
3.これからの生活はより良いものになっていくと思う	・	・
4.これからは女性が生きやすい社会になっていくと思う	・	・
5.これからは男性が生きにくい社会になっていくと思う	・	・